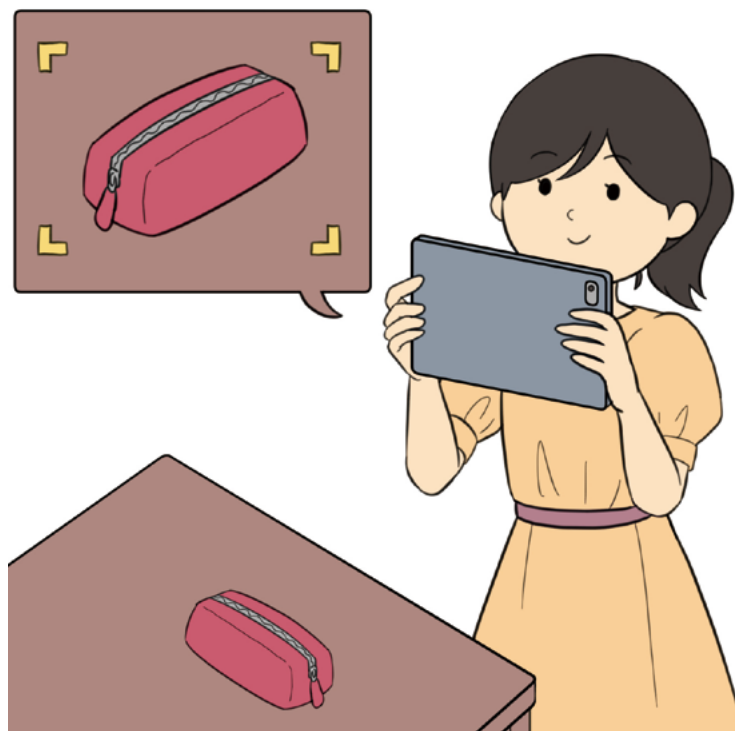


端末を使うと写真や動画を撮ることができますが、目的に合わせて、大きく撮るのか、全体を撮るのか、動画で撮るのかを考える必要があります。

特に、レポートなどでは、製品や商品、生物などのモノだけを撮る「物撮り」<sup>ぶつど</sup>の写真を使うことがあります。皆さんの端末を使って、身近なモノ（筆箱など）を「物撮り」<sup>ぶつど</sup>してみましよう。



例



## ★ スキルのポイント

ぶつど  
物撮りで意識してほしいのは、①構図、②角度、③光の3つです。

①構図では、背景を意識して背景に余計なものが入らないようにしましょう。

②角度では、高い目線の写真はモノを客観的に眺めているような感じが、低い目線の写真はモノを触ったり使ったりする感じがするので、どちらがよいか試してみましょう。

③光では、影を意識して、真上から光を当てるか斜めから光を当てるかを考えましょう。